

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月22日(金)

事務事業		市営グラウンド維持管理事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6161	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計	大項目	200002	次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令 個別計画等	スポーツ基本法・深谷市営グラウンド条例				
	政画	中項目	200002	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり						
分施	小項目	200003	スポーツ・レクリエーションの推進							
事業概要		本事業は、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる市営グラウンド（中瀬・岡部中央・岡部東・川本天神・川本グラウンドゴルフ場・植松グラウンド・上本田グラウンド）を適正に維持管理するものである。								
目的 ※何のために		市営グラウンド利用者に安全で快適な利用環境を提供するため。								
対象 ※誰・何を対象に		市営グラウンド利用者								
手段 ※どのように		利用しやすい施設整備のため、年間を通し、芝刈り・除草等の業務を定期的に行い、また、頻繁に巡視をすることにより、危険箇所等の早期発見を行う。								
成果 ※何を求めるか		地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の活性化と活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。								
執行体制		■ 市職員 ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費	市営グラウンド維持管理事業	32,639,522
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 施設の計画的整備							・	
		・ 施設の管理運営							・	
		・ 夜間照明施設の整備							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画		市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	
事業費	予算（現額）	21,096,000	22,887,000	56,876,000	22,154,000	22,173,000	
	決算額	19,128,374	21,336,458	32,639,522	0	0	
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	12,300,000	0	0	
人件費	他特定財源	2,983,229	2,793,447	2,282,262	1,936,000	2,174,000	
	一般財源	16,145,145	19,400,458	18,057,260	20,218,000	19,999,000	
人件費	従事職員数(人)	0.53	0.53	0.50	0.63	0.63	
	人件費相当試算 ※1	4,122,870	4,124,460	3,930,500	5,133,240	5,133,240	
		0	0	0	0	0	
(総事業費試算)		23,251,244	26,318,365	36,570,022	27,287,240	27,306,240	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	市営グラウンド維持管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6161
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				評価の内容説明 台風19号の被災により一部休場となったことを除くと適正に維持管理することができ、安全な施設の利用を提供することができた。今後も引き続き利用者の安全性・利便性を確保していくことが重要である。			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？				評価者	生涯学習スポーツ振興課長 岡田 真		

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

